

## No.1929

8月31日例会 プログラム 「ROUMAZ NIKKI」 ISHIKAWA TAKUBOKU 小野田 元男君

9月7日例会 プログラム 「玉野市立青少年育成センターの活動内容について」  
玉野市立青少年育成センター専任指導員 島田麻衣子様

8月31日のメニュー ・シーフードカレーピラフ ・ミックスサラダ ・野菜のスープ ・フルーツ ・コーヒー

## 前回（8月24日）例会記録

出席報告	会員総数	36名(内出席規定適用免除者2名)	出席者数	28名	欠席者数	6名	出席率	82.35%	前回補正率	79.41%
	前回補正者	藤田君								
	欠席者	藤田君 藤原君 花岡君 井上君 中山君 山田(次)君								

来訪者 森下 和郎様 (RI 第2690地区 ガバナー)  
中西 哲也様 (RI 第2690地区 地区庶務幹事)

### 会長挨拶

本日は、森下和郎ガバナー公式訪問例会でございます。初めに本日のお客様をご紹介致します。第2690地区ガバナー森下和郎先生です。続きまして、第2690地区庶務幹事の中西哲也様です。所属は総社ロータリークラブでございます。

ガバナー様を先生とお呼びさせて頂きましたのは、先生は第一外科の大先輩で、総社市の森下病院の院長・理事長でいらっしゃいます。私が医者になりたての年に、森下病院に研修に行かせて頂きました。あれから30数年経って、今度はロータリーでご指導を頂く事になりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

例会前に、森下ガバナー、中西庶務幹事、谷口幹事、緋田副会長、高橋(秀)副幹事と私で一時間にわたり、懇談会を開催しガバナーよりクラブ運営に対する適切なお指導、ご指摘を頂きました。

ここで、森下和郎ガバナーのご紹介をさせて頂きます。活動・運営計画書の4ページをご覧ください。後程、ご講和を頂きます。

さて、皆さんは1997年に「サミット京都会議」が開かれ、「京都議定書」が締結されたのは良くご存知と思います。地球温暖化の現状は一般的に知られているよりずっと深刻な問題のようです。今年は梅雨が明けるといきなり真夏日の連続、猛暑日が続きまして、8月16日には40.9の日本最高が記録されました。温暖化による異常気象が世界各地で見られます。京都会議とは、いわゆる「地球温暖化防止京都会議」の「京都議定書」では、地球温暖化の要因である温室効果ガスの具体的な削減数値目標と、その達成方法を定めております。対象ガスは、温暖化効果の大きい二酸化炭素(炭酸ガス)、メタンガス、一酸化二窒素(亜酸化窒素) 三種類の代替フロンガスの計6種類です。2008年1月から5年間の実施期間が始まります。日本は、2012年までに、平均で6%減らさなければなりません。個人個人でもガスの排出量を減らすよう心掛けて下さい。

### 会長報告

- ・玉野手話サークルの河村洋子会長より、先の玉野まつりバザーへの協力、および玉野踊り法被補助金へのお礼状が届いております。

### 幹事報告

- ・国際ソロプチミスト玉野より、暑中お見舞いが届いております。
- ・先程、執り行なわれましたガバナー・会長・幹事懇談会でのご指導、ご指摘に関しましては、来週の例会でご報告させて頂きます。

### スマイル・ボックス

- ・森下和郎様、中西哲也様よりスマイルを頂戴いたしました。
- ・松尾会長 - 森下ガバナー様、中西幹事様、本日は宜しくお願い申し上げます。
- ・山田君、高橋(征)君、林君、富永君、立石君、岸本君、白石君、小野君、島田君、三宅(孝)君、三宅(照)君、谷口君、三宅(保)君、東川君、高橋(秀)君、大西君、槌田君、渡邊君、宮本君、小野田君、石川君、大久保君 - 森下ガバナー様、中西庶務幹事様を歓迎

迎して。

・大久保君 - 欠席して申し訳ありません。

## プログラム 「森下ガバナー公式訪問」

第 2690 地区ガバナー 森下和郎様

ただ今、ご紹介に預かりました 2007 年～2008 年度、2690 地区のガバナーとして拝命されております、総社ロータリークラブの森下でございます。今後とも 1 年間宜しくお願い致します。玉野ロータリークラブは我々総社クラブよりも古い創立という事でございまして、総社が 35 年で玉野が 40 年という事でございます。全国的な会員数としては決して多い方ではなく、50 名前後が平均でございます。日本でも一番多いのは東京クラブの 380 名でございます。一番少ないのは、秋田の湯沢温泉 2 名という所もあるという事です。



公式訪問と致しましては、ここ玉野で半分になります。訪問の目的は地区大会の宣伝でございます。又、実際にガバナーになってみまして、勉強になりました。講演を通して私の方針をお話したいと思います。

先ず、国際協議会についてですが、この国際協議会に参加して勉強しないとガバナーとしての資格がないということで、日本からも 35 名の参加がございました。ロータリーの会長に付きましても、各地区の地区協議会に出席しなければ、会長に成る資格がないということです。

ここではスライドショーでのご説明がございました。内容に付きましては、要点だけを記し、詳細に付きましては、プリントアウト致しまして回覧させていただきます。

\* 2690 地区、基本方針

「ROTARY SHARES」

ロータリーを分かち合う心

～例会を楽しく～

\* ウィルキンソン RI 会長より RI テーマを発表する冒頭でのコメントとして

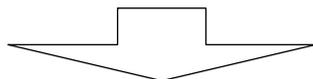
ロータリー歴が長ければ長いほど、時折歩を止め、ロータリーとは何かを考え、そのすばらしさを確認する事は大変意味のあることである。

\* ロータリーとは何か

最古の国際奉仕クラブであり、その圧倒的なクラブメンバー数（約 120 万人）とクラブ数（約 32,000 余り）を有し、世界中で何万件もの有益で創造的なプログラムを実施している。そして、ロータリーは「魔力」である。

\* ロータリーを分かち合う心

- ・人は 1 人では生きてゆけない。
- ・社会というものの中で生きている。
- ・社会の最小構成単位ともいえる「家族」をベースとして生きている。
- ・家族・仕事を通じた「地域」の中で生きている。



ロータリーを通じて

- ・日常生活の枠を越え、それ以上の何かを求める機会を得る。
- ・見知らぬ人々に心を開くことのすばらしさを学ぶ機会を得る。
- ・遠く離れた地域に対し、自分の地元と変わらぬ愛を注ぐことのすばらしさを体験する。

\* ロータリーそれは

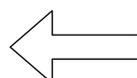
全ての人類に向けられた「人類愛」である。そして、それを「表現し」「分かち合う」術を授けてくれるのである。

\* クラブでの「分かち合い」

- ・クラブ奉仕なくしてロータリーは存在し得ない
- ・例会に出席する～友情を分かち合う
- ・会員を表彰する～業績を分かち合う
- ・苦境にある会員に手を貸す～「苦」「立ち上がる力」を分かち合う
- ・物故会員の配偶者との連絡～「故人の遺志」を分かち合う 等々

\* 強調事項

- ・水保全
- ・保健及び飢餓救済
- ・識字率向上
- ・ロータリー家族



公共イメージの向上が不可欠である

\* 地区目標

1. 「RI 超我の奉仕賞」受賞を目指す
2. 「会長賞プログラム」受賞を目指す

3. 「会員増強」各クラブ純増1名以上
4. ローターリー財団推進目標として以下を挙げる
  - ・年次寄付。会員一人当たり US \$ 140
  - ・恒久基金への寄付 ベネファクター 1クラブ1名
  - ・大口寄付 地区内1名
  - ・遺贈友の会 地区内1名
  - ・100%ポールハリスフェロー・クラブ 地区内1クラブ
5. 地区補助金 US \$ 40,000
6. ローターリー米山記念奨学会目標とし以下を挙げる
  - ・普通寄付 会員一人当たり 年 ¥5,000
  - ・特別寄付 会員一人当たり ¥10,000
7. 日韓親善に努める
8. ローターリークレジットカード(マスターカード)国内5,000枚迄の普及・促進の協力について
9. 国際ロータリー世界大会はロサンゼルスにて2008年6月15日～18日開催、  
RI2690地区参加目標150名

\*地区活動方針

- ・公式訪問により、地区全クラブに「分かち合いの心」を浸透させる
- ・公式訪問及びガバナー補佐のクラブアッセンブリー出席報告により、各クラブ各会員の長所を知り、それらとロータリーの「愛」を分かち合う
- ・地区全体が「SHARES」に対し「YES」と答える地域となるよう働きかける。

\*ガバナー方針

- ・例会を楽しみましょう
- ・出席率向上につながり、会員増強がし易くなります。

RI 第2690地区 地区庶務幹事 中西 哲也様

<第2690地区大会のご案内>

10月27日(土)

*吉備カントリークラブ	記念懇親チャリティゴルフ大会	7:00～
*倉敷芸文館	ガバナー補佐会	10:30～12:00
	諮問委員会	11:00～12:00
*倉敷アイビースクエア	地区指導者育成セミナー	13:30～14:40
	講演会 講師：西郷隆文	15:00～16:00
	ガバナー補佐・会長・幹事会	16:20～16:50
	RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	17:30～19:00

10月28日(日)

*きびじアリーナ	本会議	10:00～16:15
(メインアリーナ)	記念講演 講師：伊藤謙介	13:00～14:00
(サブアリーナ)	懇親会(ゴルフ成績発表)	17:00～18:30

